上尾市立東町小学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、心豊かなたくましい東っこ ~進んで学びよく考える子、きまりを守り助け合う子、 最後までがんばる子、明るい元気な子~

学校課題研究主題

「主体的に課題に取り組み、表現力 豊かに伝え合う児童の育成」 〜分かった・伝えたいと思える 授業改善を目指して〜

学力・学習状況調査の結果

R7 全国学力·学習状況調查

- ・全体の傾向として、全国平均と同程度 だが、県平均を2ポイント下回る。特に 思考力や表現力が課題である。
- ・国語は県平均を2ポイント下回った。文章を読み解く力はあるが、記述する力に課題がある。
- ・算数は全国・県平均を4ポイント下回り、最も課題が大きい。特に記述式の問題に課題がある。
- ・理科は全国平均を3.1ポイント、県平均を4ポイント下回った。実験結果の考察や記述力に課題が見られる。

R7 埼玉県学力·学習状況調査

- ・国語では、5・6年生が県平均を3~4ポイント上回り、4年生はほぼ同水準だが0.48 ポイント下回った。課題となる領域として、4年生は「読むこと」、5年生は「話す・聞くこと」、6年生は「書くこと」が挙げられる。
- ・算数では、5年生が県平均を上回り、6年生はほぼ同水準、4年生は 1.39 ポイント下回った。課題となる領域として、4年生は「図形」、5年生は「測定」「図形」、6年生は「データの活用」が挙げられる。

R6 上尾市立小·中学校学力調査

- ・国語は全学年で全国平均を僅かに下回るか同程度である。また、3年生と5年生は国語・算数ともに全国平均を下回っている。
- ・観点別で見ると、特に5年生は国語の 全観点(「知識・技能」「思考・判断・表 現」「主体的に学習に取り組む態度」) で全国平均を下回っている。
- ・算数の「基礎」は多くの学年で目標値に届いていない。特に 2・3 年生では、「基礎」の目標未達に加え、「活用」ではさらに目標値との差が広がる結果となった。

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得

- ①読み·書き·計算などの基礎学力 や、言語能力育成のための語彙 カ
- ②学習内容を他教科や実生活と関連付けたり、既習の学習をもとにして新たな知識を学習する力

思考力・判断力・表現力等の育成

- ③「読むこと」「話すこと・聞くこと」の 理解力
- ④自分の考えを、理由や根拠を裏付けて記述・発表したり、既習事項から考えを広げて、表現する力

学びに向かう力・人間性等の涵養

- ⑤進んで考えたり、粘り強く課題に 取り組んだりするカ
- ⑥筋道を立てた思考に基づき、見通しとふり返りを通して自己の学習を調整し、他者との協働を通じて学びを深め、自己のキャリア形成に活かす力

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得

- ○豊かな言語能力を育成するため、読書活動を推進する。関連読書や意味調べなどを通して語彙力を高める。
- ○既習事項の知識を使いながら解 決する課題の設定をする。

思考力・判断力・表現力等の育成

- ○順序立てて課題を理解できるよう、 授業の流れが明確化された学習過 程を構築する。
- ○様々な自力解決の方法を提示し、児 童自身が選択して、自分の考えに 根拠をもって表現できるようにする。

学びに向かう力・人間性等の涵養

- ○様々な友達と関わりながら学習を 進め、自己や他者の意見を尊重 し、自己有用感を高める。
- ○最後まで、あきらめず課題に向き 合えるよう、支援の手立てを用意 し、自分の考えをもてる授業を展 開する。

本校の特色ある取組

- ○道徳の時間の充実
- ○学習形態の工夫と組織づくり
- ○理科専科による高学年の授業
- ○毎週水曜日の昼休みの時間「あずまッピータイム」
- ○全学年での一部教科担任制の実施

家庭教育との連携

- ○学校の教育活動の見える化
- ○家庭学習の取組
- 〇年間2回の授業参観日と公開日、道 徳·外国語授業の公開週間の実施